

# みのかも定住自立圏

## 地域力分析ブック

【令和7年度版】

～現在の圏域の様子～



令和8年3月

みのかも定住自立圏

# 目次

本書は、みのかも定住自立圏において、圏域が置かれている客観的な情報を理解し、圏域の強みと弱みを明らかにするための参考資料として作成したものです。

令和7年度版は以下の項目について整理しました。

項目	ページ	内容
◆地勢	…01	地目別面積
◆人口	…02	総人口、年齢層別人口、外国人人口、高齢夫婦・高齢単身者世帯数、自然増減、合計特殊出生率、社会増減、流入・流出、居住期間
◆住環境	…12	住宅数、住宅地平均価格、保育施設、小・中学校、児童生徒数、高齢者福祉施設、交通事故、刑法犯認知件数
◆交通	…20	自動車、バス、鉄道
◆医療	…23	医療施設、平均寿命と健康寿命、救急出場状況
◆経済	…26	地域経済循環、市町村内総生産、市町村民所得、有効求人倍率、市町村内就労割合、労働力率
◆産業	…32	民営事業所数・従業者数、総農家数、経営耕地面積、製造品出荷額等、商業吸引度、観光入込客数
◆行財政	…38	職員数、財政状況①、財政状況②、財政状況③

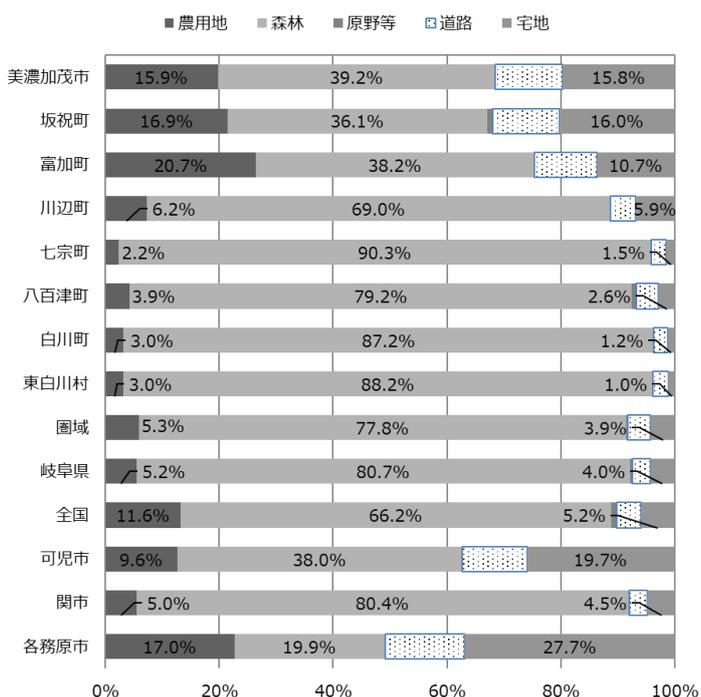
注)図表の数値は端数を四捨五入しています。そのため、各項目を足し上げた数値と合計の数値が、一致しない場合があります。

地勢	地目別面積	圏域の総面積の約8割を森林が占めています。
----	-------	-----------------------

圏域の総面積 68,991ha のうち森林が約 78%(53,679ha)を占め、土地の大部分が山林で構成されています。特に七宗町(90.3%)、東白川村(88.2%)、白川町(87.2%)では、総面積の約9割前後を森林が占めています。

一方、美濃加茂市では宅地(15.8%)と農用地(15.9%)の割合が圏域内で比較的高くなっています。また、富加町では農用地が20.7%、坂祝町では宅地が16.0%を占めるなど、圏域市町村ごとに土地利用の状況は多様です。

地目別面積の構成比 (令和4年10月1日現在)



地目別面積(令和4年10月1日現在)

	実数 (h a)					
	総面積	農用地	森林	原野等	道路	宅地
美濃加茂市	7,481	1,191	2,930	-	715	1,184
坂祝町	1,287	218	464	9	119	206
富加町	1,682	348	642	-	145	180
川辺町	4,116	257	2,838	-	155	242
七宗町	9,047	201	8,173	1	224	133
八百津町	12,879	497	10,200	95	444	335
白川町	23,790	702	20,753	-	538	290
東白川村	8,709	265	7,679	-	226	88
圏域	68,991	3,679	53,679	105	2,566	2,658
岐阜県	1,062,129	54,849	857,114	4,269	30,908	42,643
全国	37,800,000	4,370,000	25,030,000	310,000	1,420,000	1,970,000
(近隣市)						
可児市	8,757	838	3,328	-	759	1,728
関市	47,233	2,383	37,959	-	1,407	2,104
各務原市	8,781	1,497	1,746	-	920	2,436

※主要5項目を記載してあるため、各項目の計と総面積とは一致しません。

※全国は令和2年時点です。

<出所>

◆第75回日本統計年鑑 令和8年 (総務省)

◆令和6年岐阜県統計書(岐阜県)

人口	総人口	圏域の総人口は、平成17年から令和6年にかけて減少傾向となっています。
----	-----	-------------------------------------

圏域の総人口は、平成17年の108,437人から令和6年の101,065人へと減少傾向にありますが、圏域市町村ごとに動向は異なります。

中心市的美濃加茂市では、同期間に52,133人から56,914人へと人口が増加し、富加町も増加しています。また、坂祝町は令和2年から令和6年にかけて増加に転じました。一方で、他の5町村では人口減少が続いており、平成17年からの減少率は七宗町(約39%減)や白川町(約38%減)などで高くなっています。

総人口の推移

	実数(人)				
	H17	H22	H27	R2	R6
美濃加茂市	52,133	54,729	55,384	56,689	56,914
坂祝町	8,552	8,361	8,202	8,071	8,150
富加町	5,710	5,516	5,564	5,626	5,763
川辺町	10,838	10,593	10,197	9,860	9,491
七宗町	4,870	4,484	3,876	3,402	2,971
八百津町	12,935	12,045	11,027	10,195	9,425
白川町	10,545	9,530	8,392	7,412	6,498
東白川村	2,854	2,514	2,261	2,016	1,853
圏域	108,437	107,772	104,903	103,271	101,065
岐阜県	2,107,226	2,080,773	2,031,903	1,978,742	1,913,076
全国	127,767,994	128,057,352	127,094,745	126,146,099	-
(近隣市)					
可児市	97,686	97,436	98,695	99,591	98,061
関市	92,597	91,418	89,153	87,291	81,991
各務原市	144,174	145,604	144,690	144,385	141,629

※平成17年～令和2年は国勢調査、令和6年は岐阜県統計書(令和6年10月1日現在)

※総人口とは、国勢調査及び人口推計にいう「人口」を指します。

<出所>

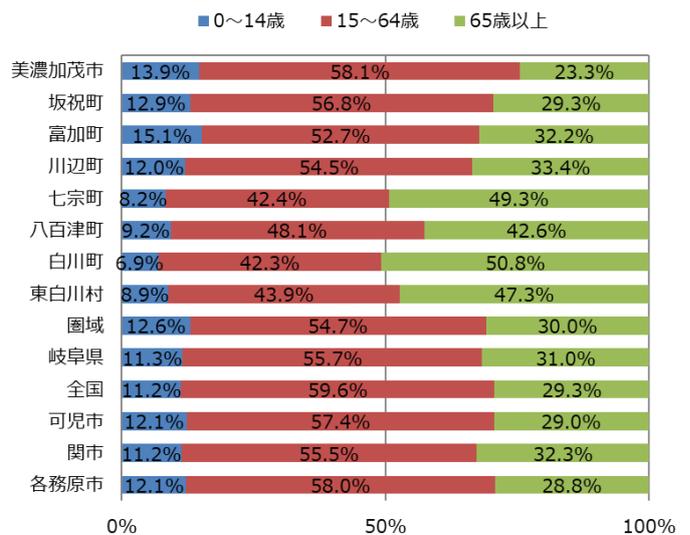
- ◆国勢調査(総務省)
- ◆令和6年岐阜県統計書(岐阜県)

人口	年齢層別人口	圏域は岐阜県平均と比べ年少人口が多く、生産年齢人口が少ない人口構成となっています。
----	--------	---

圏域の人口構成は、年少人口(0～14歳)の割合が12.6%と岐阜県平均(11.3%)より高い一方、生産年齢人口(15～64歳)の割合は54.7%と岐阜県平均(55.7%)より低くなっています。

圏域市町村ごとに人口構成を見ると、老年人口(65歳以上)の割合は23.3%(美濃加茂市)から50.8%(白川町)まで、圏域市町村によって違いが見られます。同様に、生産年齢人口の割合も42.3%から58.1%と大きな幅があり、圏域内で多様な人口構成となっていることがわかります。

年齢層別人口の構成比 (令和6年10月1日現在)



年齢層別人口(令和6年10月1日現在)

	年齢(3区分)別人口(人)			
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計
美濃加茂市	7,928	33,086	13,272	56,914
坂祝町	1,050	4,629	2,386	8,150
富加町	871	3,035	1,857	5,763
川辺町	1,143	5,168	3,172	9,491
七宗町	245	1,260	1,466	2,971
八百津町	870	4,534	4,013	9,425
白川町	448	2,750	3,300	6,498
東白川村	164	813	876	1,853
圏域	12,719	55,275	30,342	101,065
岐阜県	216,247	1,065,428	592,232	1,913,067
全国	13,830,000	73,728,000	36,243,000	123,802,000
(近隣市)				
可児市	11,837	56,295	28,392	98,061
関市	9,161	45,519	26,475	81,991
各務原市	17,108	82,129	40,806	141,629

※合計には年齢「不詳」を含むため、年齢(3区分)別人口の計とは一致しません。

※年齢層別人口の構成比は年齢「不詳」を含む合計を分母として算出しています。

<出所>

- ◆令和6年人口推計(総務省)
- ◆令和6年岐阜県統計書(岐阜県)

人口	外国人人口	圏域の外国人人口の割合は岐阜県平均より高く、増加傾向にあります。
----	-------	----------------------------------

圏域の外国人人口は増加傾向にあり、令和6年時点の総人口に占める割合は7.7%と、岐阜県全体の3.6%より高くなっています。

圏域市町村ごとに見ると、美濃加茂市の外国人割合は10.9%、坂祝町は8.6%と特に高く、圏域の外国人総数7,792人のうち6,188人が美濃加茂市に居住しています。平成27年から令和6年にかけてはすべての圏域市町村で外国人人数が増加しており、圏域全体で外国人住民が増えています。

#### 外国人人口の推移

	実数（人）					人口割合（%）				
	H17	H22	H27	R2	R6	H17	H22	H27	R2	R6
美濃加茂市	3,687	4,189	3,546	4,642	6,188	7.1	7.7	6.4	8.2	10.9
坂祝町	469	535	490	503	701	5.5	6.4	6.0	6.2	8.6
富加町	58	104	106	135	189	1.0	1.9	1.9	2.4	3.3
川辺町	165	175	114	200	299	1.5	1.7	1.1	2.0	3.2
七宗町	16	21	20	27	36	0.3	0.5	0.5	0.8	1.2
八百津町	55	55	45	139	186	0.4	0.5	0.4	1.4	2.0
白川町	51	65	63	104	173	0.5	0.7	0.8	1.4	2.7
東白川村	31	17	15	20	20	1.1	0.7	0.7	1.0	1.1
圏域	4,532	5,161	4,399	5,770	7,792	4.2	4.8	4.2	5.6	7.7
岐阜県	36,793	36,879	35,382	48,979	69,477	1.7	1.8	1.7	2.5	3.6
全国	1,555,505	1,648,037	1,752,368	2,402,460	—	1.2	1.3	1.4	1.9	—
(近隣市)										
可児市	4,541	4,094	4,908	4,908	9,208	4.6	4.2	5.0	5.0	9.4
関市	1,522	1,455	1,290	1,290	2,783	1.6	1.6	1.4	1.4	3.4
各務原市	2,718	2,598	2,226	2,226	3,965	1.9	1.8	1.5	1.5	2.8

※H17～R2は国勢調査、R6は岐阜県統計書(R6年10月1日現在)

<出所>

- ◆国勢調査(総務省)
- ◆R6年岐阜県統計書(岐阜県)

人口	高齢夫婦・高齢単身者世帯数	圏域の高齢夫婦・高齢単身者世帯数は継続して増加しています。
----	---------------	-------------------------------

圏域の高齢夫婦・高齢単身者世帯数は、平成17年から令和2年にかけて継続して増加し、5,832世帯から8,801世帯となりました。

この間の推移を見ると、平成17年から平成27年までの10年間で2,590世帯増加したのに対し、直近の平成27年から令和2年にかけての5年間の増加数は379世帯です。特に増加が大きかった平成22年から27年までの5年間（1,491世帯増）と比較すると、増加のペースは緩やかになっています。

#### 高齢夫婦のみ・高齢単身者世帯数の推移

	実数（世帯）			
	H17	H22	H27	R2
美濃加茂市	2,260	2,823	3,566	3,725
坂祝町	277	401	556	629
富加町	205	275	370	424
川辺町	594	718	876	950
七宗町	417	431	493	491
八百津町	977	1,083	1,271	1,301
白川町	853	934	1,010	1,003
東白川村	249	266	280	278
圏域	5,832	6,931	8,422	8,801
岐阜県	112,764	139,165	171,020	179,493
全国	8,351,820	10,041,720	12,006,812	12,547,640
(近隣市)				
可児市	4,040	5,883	8,277	8,993
関市	4,285	5,478	7,132	7,711
各務原市	6,909	9,397	11,914	13,123

※高齢夫婦＋高齢単身者世帯数の合計値

※高齢とは65歳以上をいいます。

<出所> 国勢調査(総務省)

人口	自然増減	圏域は出生数が減り、死亡数が増加しているため、自然減が拡大しています。
----	------	-------------------------------------

圏域の自然減(死亡数が出生数より多い数)は、令和2年の512人から令和6年の759人へと拡大しています。これは、出生数が同期間に707人から603人へ減少する一方、死亡数が1,219人から1,362人へと増加したことによるものです。

圏域市町村ごとに見ると、富加町では令和2年から令和6年にかけて出生数が41人から51人へと増加しました。圏域の出生数は美濃加茂市が397人(令和6年)と多くを占めますが、減少傾向にあります。

#### 出生数及び死亡数の推移

	出生数					死亡数				
	実数(人)					実数(人)				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	479	438	434	415	397	483	548	574	535	576
坂祝町	62	68	50	67	57	71	75	96	110	88
富加町	41	40	49	37	51	56	73	76	75	83
川辺町	53	51	51	49	46	127	121	144	150	141
七宗町	10	12	14	10	8	80	80	84	85	69
八百津町	31	41	38	32	28	205	183	182	165	184
白川町	20	26	20	17	12	155	149	172	186	184
東白川村	11	8	8	8	4	42	34	40	28	37
圏域	707	684	664	635	603	1,219	1,263	1,368	1,334	1,362
岐阜県	12,809	12,087	11,811	11,116	10,490	22,837	24,008	25,541	26,510	26,433
(近隣市)										
可児市	735	674	664	607	564	921	955	1,076	1,055	1,058
関市	501	476	501	412	417	1,048	1,031	1,066	1,079	1,140
各務原市	1,007	929	895	883	864	1,399	1,494	1,633	1,695	1,702

<出所> 岐阜県統計書(岐阜県)

人口	合計特殊出生率	圏域の合計特殊出生率は岐阜県・全国より高く推移しているが、近年は低下傾向にあります。
----	---------	--

圏域の合計特殊出生率は、調査対象の全期間において岐阜県および全国の数値より高く推移しています。

圏域全体の値は、平成25年～平成29年に1.57と最も高くなりましたが、直近の平成30年～令和4年では1.47となっています。この直近の数値は、全国平均(1.33)より0.14ポイント高い水準です。圏域市町村ごとに見ると、直近の期間では1.34から1.60の範囲で分布しており、圏域内でも多様な状況が見られます。

合計特殊出生率の推移(ベース推定値)

	H20～H24	H25～H29	H30～R4
美濃加茂市	1.57	1.65	1.49
坂祝町	1.59	1.66	1.57
富加町	1.52	1.52	1.60
川辺町	1.48	1.54	1.39
七宗町	1.37	1.48	1.46
八百津町	1.39	1.56	1.34
白川町	1.54	1.55	1.42
東白川村	1.55	1.56	1.50
圏域	1.50	1.57	1.47
岐阜県	1.49	1.52	1.43
全国	1.38	1.43	1.33
(近隣市)			
可児市	1.52	1.57	1.44
関市	1.53	1.46	1.39
各務原市	1.49	1.59	1.46

<出所> 人口動態保健所・市区町村別統計(厚生労働省)

人口	社会増減	圏域は職業上の理由で転出超過がある一方、住宅事情の理由で転入超過となっています。
----	------	--

令和6年度の圏域における社会動態は、194人の転入超過となりました。

移動理由別の内訳を見ると、職業上の理由による380人の転出超過が最も大きく、圏域外への人口流出の主な要因となっています。これに次いで、結婚・離婚・縁組(125人)や生活環境の利便性(123人)を理由とする転出超過も見られます。その一方で、住宅事情を理由とする転入超過が136人にのぼっており、圏域全体での転入超過を支える要因の一つとなっています。

移動別理由 転入・転出差 (人)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳	合計
美濃加茂市	△ 216	△ 22	△ 49	△ 82	△ 4	△ 14	△ 32	476	198	255
坂祝町	△ 30	△ 3	△ 2	△ 16	0	0	0	98	42	89
富加町	△ 11	△ 2	4	4	3	0	89	△ 4	24	107
川辺町	△ 21	1	△ 25	1	6	△ 4	48	△ 25	35	16
七宗町	△ 8	1	△ 16	2	1	△ 5	△ 4	△ 21	0	△ 50
八百津町	△ 34	△ 1	△ 12	△ 11	1	0	26	△ 29	△ 3	△ 63
白川町	△ 47	△ 16	△ 27	△ 13	10	0	10	△ 34	△ 14	△ 131
東白川村	△ 13	△ 2	2	△ 8	3	△ 1	△ 1	△ 3	△ 6	△ 29
圏域	△ 380	△ 44	△ 125	△ 123	20	△ 24	136	458	276	194
岐阜県	△ 2898	△ 743	△ 284	740	126	△ 182	1325	△ 3848	5114	△ 650
(近隣市)										
可児市	△ 143	△ 47	56	79	3	5	113	△ 347	242	△ 39
関市	△ 84	△ 2	△ 4	46	9	△ 15	42	△ 369	269	△ 108
各務原市	76	△ 82	△ 30	166	3	△ 27	158	△ 527	327	64

【転入】 (人)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳	合計
美濃加茂市	246	16	125	62	0	6	182	981	1,173	2,791
坂祝町	40	4	36	14	0	1	40	174	184	493
富加町	33	1	25	22	4	0	100	23	82	290
川辺町	70	5	22	38	6	1	70	20	133	365
七宗町	15	2	0	11	1	0	6	6	11	52
八百津町	45	4	19	3	1	0	52	39	37	200
白川町	36	4	10	11	10	0	20	1	51	143
東白川村	17	0	4	5	3	0	3	3	5	40
圏域	502	36	241	166	25	8	473	1,247	1,676	4,374
岐阜県	18,725	1,403	6,225	7,318	249	455	7,778	6,826	23,180	72,159
(近隣市)										
可児市	922	36	370	259	9	24	451	480	1,748	4,299
関市	866	88	262	401	12	10	304	0	1,011	2,954
各務原市	2,011	80	488	615	11	48	633	305	1,120	5,311

## 【転出】

(人)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳	合計
美濃加茂市	462	38	174	144	4	20	214	505	975	2,536
坂祝町	70	7	38	30	0	1	40	76	142	404
富加町	44	3	21	18	1	0	11	27	58	183
川辺町	91	4	47	37	0	5	22	45	98	349
七宗町	23	1	16	9	0	5	10	27	11	102
八百津町	79	5	31	14	0	0	26	68	40	263
白川町	83	20	37	24	0	0	10	35	65	274
東白川村	30	2	2	13	0	1	4	6	11	69
圏域	882	80	366	289	5	32	337	789	1,400	4,180
岐阜県	21,623	2,146	6,509	6,578	123	637	6,453	10,674	18,066	72,809
(近隣市)										
可児市	1,065	83	314	180	6	19	338	827	1,506	4,338
関市	950	90	266	355	3	25	262	369	742	3,062
各務原市	1,935	162	518	449	8	75	475	832	793	5,247

<出所> 令和6年岐阜県統計書(岐阜県)

人口	流入・流出	圏域全体で流出超過となっており、近隣市への流出が多くなっています。
----	-------	-----------------------------------

令和2年国勢調査によると、圏域は通勤・通学者等の人口流動において、美濃加茂市で1,370人、加茂郡で3,746人の流出超過となっています。

圏域内では、加茂郡から美濃加茂市へ884人の流入超過となっており、加茂郡から美濃加茂市への人の流れが見られません。

一方、圏域外へは、美濃加茂市・加茂郡ともに流出超過の状況です。流出入の相手先は、両地域とも可児市が最多で、近隣市との結びつきが強いことがわかります。

流入・流出の状況 ※美濃加茂市 (人)

流入元・流出先	流入			流出			流入-流出 超過数
	就業者	通学者	流入人口	就業者	通学者	流出人口	
加茂郡	3,307	442	3,749	2,816	49	2,865	884
加茂郡以外の県内市町村	8,473	1,071	9,544	9,405	929	10,334	-790
県外	1,526	67	1,593	2,635	422	3,057	-1,464
計	13,306	1,580	14,886	14,856	1,400	16,256	-1,370

※加茂郡、加茂郡以外の県内市町村、県外から美濃加茂市(流入)

※美濃加茂市から加茂郡、加茂郡以外の県内市町村、県外(流出)

【流出市町村トップ3】	【流入市町村トップ3】
①可児市 3,539人	①可児市 3,994人
②関市 1,791人	②関市 2,253人
③川辺町 1,191人	③各務原市 1,011人

流入・流出の状況 ※加茂郡 (人)

流入元・流出先	流入			流出			流入-流出 超過数
	就業者	通学者	流入人口	就業者	通学者	流出人口	
美濃加茂市	2,816	49	2,865	3,307	442	3,749	-884
美濃加茂市以外の県内市町村	4,918	134	5,052	6,302	655	6,957	-1,905
県外	679	37	716	1,435	238	1,673	-957
計	8,413	220	8,633	11,044	1,335	12,379	-3,746

※美濃加茂市、美濃加茂市以外の県内市町村、県外から加茂郡(流入)

※加茂郡から、美濃加茂市、加茂郡以外の県内市町村、県外(流出)

【流出市町村トップ3】	【流入市町村トップ3】
①可児市 2,578人	①可児市 1,532人
②関市 1,308人	②関市 1,100人
③各務原市 629人	③各務原市 468人

人口	居住期間	圏域は長期居住者が半数を占める一方、5年未満の短期居住者が約2割います。
----	------	--------------------------------------

圏域では、居住期間が「20年以上」の住民(34.9%)と「出生時から」の住民(17.4%)を合わせると、総人口の約52%を占めています。

この長期居住者の割合は圏域市町村ごとに差が大きく、東白川村(約77%)や白川町(約73%)で高い一方、美濃加茂市では約43%です。反対に、居住期間が「5年未満」の住民の割合は、美濃加茂市(約21%)や坂祝町(約21%)が圏域平均(約18%)より高くなっています。

居住期間の状況 ※総人口に対する居住期間別人口の構成比 (%)

	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	出生時から	不詳	総数(人)
美濃加茂市	5.5	15.2	12.7	16.6	28.7	14.3	7.0	56,689
坂祝町	4.4	16.9	11.2	13.6	36.3	15.9	1.7	8,071
富加町	3.5	13.0	9.7	10.2	36.7	20.2	6.7	5,626
川辺町	3.5	11.5	10.3	13.9	40.2	19.8	0.8	9,860
七宗町	1.7	6.5	5.6	9.0	47.6	27.6	2.0	3,402
八百津町	2.5	8.1	7.7	13.0	45.0	22.0	1.7	10,195
白川町	2.5	8.6	6.4	9.3	49.1	24.1	0.0	7,412
東白川村	1.8	7.8	4.5	9.1	50.5	26.3	0.0	2,016
圏域	4.4	13.3	10.8	14.5	34.9	17.4	4.7	103,271
岐阜県	4.3	12.4	10.2	15.1	35.8	16.2	6.0	1,978,742

<出所> 令和2年国勢調査(総務省)

住環境	住宅数	圏域の持ち家率は全国・岐阜県平均より高い水準にあります。
-----	-----	------------------------------

令和2年における圏域の持ち家率は79.2%であり、全国平均(64.3%)および岐阜県平均(76.1%)より高くなっています。

圏域市町村ごとに見ると、富加町が91.6%と圏域内で最も高く、9割を超えています。一方、美濃加茂市は72.9%と圏域内では最も低い数値です。また、平成12年から令和2年にかけての住宅世帯数は、美濃加茂市、坂祝町、富加町、川辺町で増加する一方、七宗町、八百津町、白川町、東白川村では減少しており、圏域内で動向が分かれています。

住宅に住む一般世帯数の推移及び持ち家率

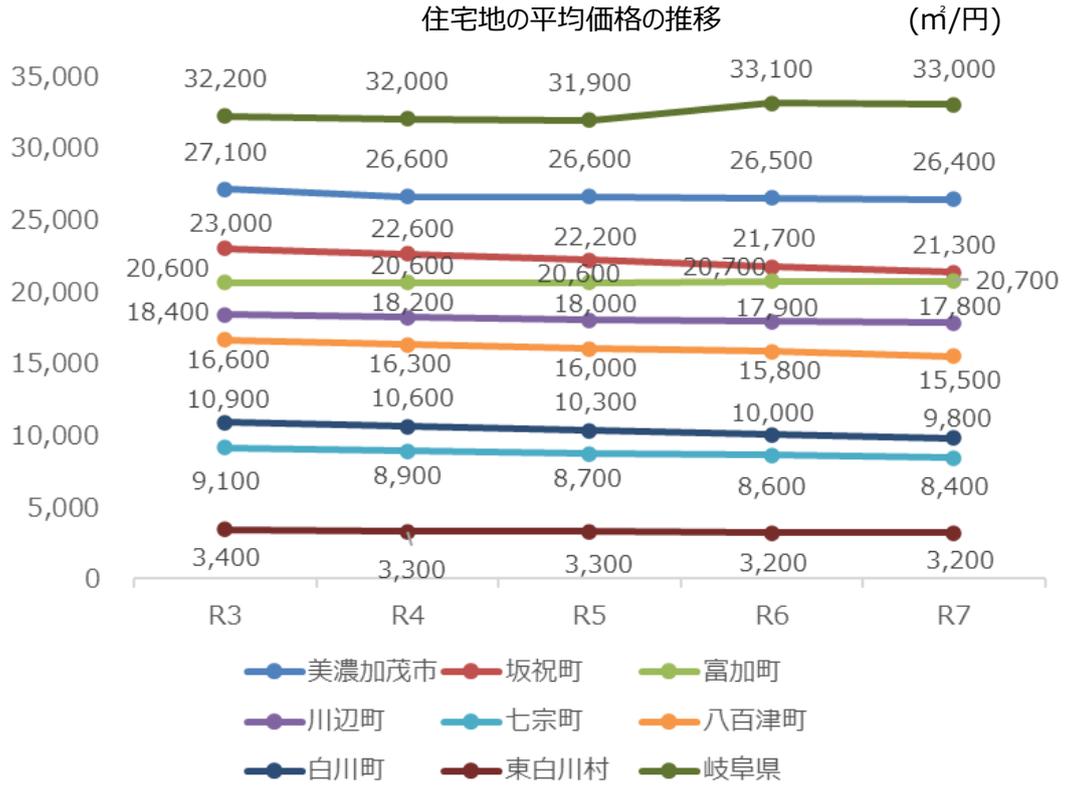
	住宅に住む一般世帯数（世帯）					持ち家世帯数（世帯）	持ち家率（%）
	H12	H17	H22	H27	R2	R2	
美濃加茂市	16,107	17,718	19,302	20,075	21,697	14,637	72.9
坂祝町	2,486	2,702	2,809	2,872	3,049	2,261	78.7
富加町	1,551	1,621	1,653	1,766	1,937	1,618	91.6
川辺町	3,129	3,269	3,405	3,437	3,592	3,038	88.4
七宗町	1,533	1,505	1,446	1,370	1,293	1,211	88.4
八百津町	3,973	4,017	3,984	3,875	3,844	3,478	89.8
白川町	3,218	3,134	3,056	2,939	2,789	2,489	84.7
東白川村	902	886	830	805	765	693	86.1
圏域	32,899	34,852	36,485	37,139	38,966	29,425	79.2
岐阜県	665,500	696,359	723,123	738,037	767,152	561,887	76.1
全国	45,693,280	48,168,309	51,054,879	52,460,618	54,953,523	33,729,416	64.3
(近隣市)							
可児市	28,540	33,013	34,233	36,459	39,227	28,661	78.6
関市	23,776	30,412	31,608	32,131	32,704	24,680	76.8
各務原市	42,275	48,159	50,998	52,385	56,281	40,822	77.9

<出所> 国勢調査(総務省)

住環境	住宅地平均価格	圏域市町村すべてで住宅地の平均価格は岐阜県平均より低く、下落傾向にあります。
-----	---------	--

令和7年における住宅地の1㎡あたりの平均価格は、圏域市町村すべてで岐阜県平均(33,000円)より低くなっています。

圏域内では価格差が大きく、最も高い美濃加茂市が26,400円である一方、最も安い東白川村は3,200円です。平成29年以降、多くの圏域市町村で地価は下落傾向にありますが、富加町は令和3年の20,600円から令和7年の20,700円へとほぼ横ばいで推移しており、圏域内で異なる動きも見られます。



<出所> 地価調査の結果(岐阜県)

住環境	保育施設	保育園等の運営は、圏域全体で見ると公営が私営より多くなっています。
-----	------	-----------------------------------

圏域には、保育園等が29施設(定員2,575人)、地域型保育事業所が5施設(定員95人)設置されています。

保育園等の運営主体を圏域全体で見ると、施設数・定員数ともに公営が私営より多くなっています。一方、圏域市町村ごとに状況は異なっており、公営・私営が同規模の市、私営のみの町、公営が中心の町村など、多様な構成となっています。地域型保育事業所は、美濃加茂市と富加町に設置されています。

#### 保育施設の状況

	保育園等(定員数)			地域型保育事業所(定員数)		
	総数	公営	私営	総数	公営	私営
美濃加茂市	13(1,585)	7(765)	6(820)	4(83)	—	4(83)
坂祝町	1(50)	—	1(50)	—	—	—
富加町	1(230)	1(230)	—	1(12)	—	1(12)
川辺町	1(125)	—	1(125)	—	—	—
七宗町	2(105)	2(105)	—	—	—	—
八百津町	4(250)	3(180)	1(70)	—	—	—
白川町	6(170)	5(150)	1(20)	—	—	—
東白川村	1(60)	1(60)	—	—	—	—
圏域	29(2,575)	19(1,490)	10(1,085)	5(95)	—	5(95)

<出所> 令和6年社会福祉施設等調査(厚生労働省)

住環境	小・中学校	教員1人あたりの児童・生徒数は、小学校と中学校とでほぼ同水準となっています。
-----	-------	--

圏域には小学校が26校(児童数5,562人)、中学校が13校(生徒数3,038人)設置されています。

1校あたりの平均人数は小学校が約214人、中学校が約234人です。教育体制の状況として、教員1人あたりの児童数は11.3人、生徒数は11.1人となっています。小学校と中学校とで、教員1人あたりの人数がほぼ同水準となっています。

#### 小・中学校の状況

	小学校					中学校				
	校数 (校)	児童数 (人)	1校あたり 児童数 (人/校)	教員数 (人)	教員1人 あたり児童数 (人/人)	校数 (校)	生徒数 (人)	1校あたり 生徒数 (人/校)	教員数 (人)	教員1人 あたり生徒数 (人/人)
美濃加茂市	9	3,510	390.0	255	13.8	3	1,779	593.0	126	14.1
坂祝町	1	450	450.0	31	14.5	1	211	211.0	17	12.4
富加町	1	350	350.0	22	15.9	1	324	324.0	26	12.5
川辺町	3	524	174.7	52	10.1	1	251	251.0	23	10.9
七宗町	2	97	48.5	25	3.9	2	64	32.0	14	4.6
八百津町	5	381	76.2	55	6.9	2	221	110.5	30	7.4
白川町	4	183	45.8	43	4.3	2	148	74.0	28	5.3
東白川村	1	67	67.0	11	6.1	1	40	40.0	10	4.0
圏域	26	5,562	213.9	494	11.3	13	3,038	233.7	274	11.1
(近隣市)										
可児市	12	5,171	430.9	354	14.6	6	2,883	480.5	210	13.7
関市	18	3,817	212.1	343	11.1	9	2,258	250.9	210	10.8
各務原市	17	7,231	425.4	480	15.1	8	3,786	473.3	277	13.7

※富加町の中学校は、美濃加茂市富加中学校組合立双葉中学校であり、生徒数には美濃加茂市在住生徒を含みます。

<出所> 令和7年度学校基本調査(文部科学省)

住環境	児童生徒数	圏域の児童生徒数は継続して減少し、令和7年度には8,600人となっています。
-----	-------	--

圏域の児童生徒数は、令和3年度から令和7年度にかけて継続して減少しています。

令和3年度には8,841人でしたが、毎年減少し、令和7年度には8,600人となりました。特に令和6年度から令和7年度にかけては116人減少し、それ以前の年と比べて減少幅が大きくなっています。

#### 児童生徒数の推移

	実数（人）				
	R3	R4	R5	R6	R7
美濃加茂市	5,366	5,358	5,355	5,331	5,289
坂祝町	629	642	661	661	661
富加町	671	680	668	680	674
川辺町	801	791	780	781	775
七宗町	179	179	168	162	161
八百津町	672	648	650	638	602
白川町	406	382	368	346	331
東白川村	117	121	110	117	107
圏域	8,841	8,801	8,760	8,716	8,600
(近隣市)					
可児市	8,581	8,442	8,321	8,203	8,054
関市	6,989	6,813	6,597	6,376	6,075
各務原市	11,870	11,722	11,493	11,253	11,017

<出所> 学校基本調査(文部科学省)

住環境	高齢者福祉施設	圏域の高齢者福祉施設数は有料老人ホーム、定員数は特別養護老人ホームが最多となっています。
-----	---------	--

圏域の高齢者福祉施設は全体で36所、定員総数は1,575人です。施設の種別に見ると、施設数では有料老人ホームが14所と最も多く、次いで特別養護老人ホームが11所となっており、この2種類で全体の約7割を占めています。

一方、定員数では特別養護老人ホームが584人と最多で、介護老人保健施設が468人で続いており、この2施設で定員総数の約3分の2を占める構成です。なお、圏域内に介護医療院は設置されていません。

#### 高齢者福祉施設等の状況

	養護老人ホーム			特別養護老人ホーム		介護老人保健施設		介護医療院		軽費老人ホーム		有料老人ホーム		合計	
	R7.4.1			R7.10.1		R7.4.1		R7.4.1		R7.4.1		R8.1.1		施設数 (所)	定員総 数 (人)
	施設数 (所)	入所 定員 (人)	ショート 定員 (人)	施設数 (所)	入所 定員 (人)	施設数 (所)	入所 定員 (人)	施設数 (所)	入所 定員 (人)	施設数 (所)	定員 (人)	施設数 (所)	定員 (人)		
美濃加茂市	0	0	0	3	210	3	294	0	0	1	50	8	172	15	726
坂祝町	1	50	0	1	30	0	0	0	0	0	0	3	129	5	209
富加町	0	0	0	1	80	1	100	0	0	0	0	0	0	2	180
川辺町	0	0	0	1	60	0	0	0	0	1	20	0	0	2	80
七宗町	0	0	0	0	0	1	29	0	0	0	0	0	0	1	29
八百津町	1	30	5	2	99	1	29	0	0	0	0	2	41	6	204
白川町	0	0	0	3	105	0	0	0	0	0	0	1	26	4	131
東白川村	0	0	0	0	0	1	16	0	0	0	0	0	0	1	16
圏域	2	80	5	11	584	7	468	0	0	2	70	14	368	36	1,575
(近隣市)															
可児市	0	0	0	7	437	4	316	1	51	0	0	9	437	21	1,241
関市	1	44	0	10	656	4	265	0	0	3	106	9	314	27	1,385
各務原市	1	54	0	15	693	4	249	2	151	6	188	21	616	49	1,951

<出所> 岐阜県ホームページ

令和6年の圏域における人身事故件数は111件で、令和5年(100件)から11件増加しました。一方、負傷者数は同期間で128人から125人へと減少しています。

令和6年の事故件数の内訳を見ると、美濃加茂市が72件となっており、これは圏域全体の約65%を占めます。同年の死者数は計4人で、川辺町で1人、七宗町で3人となっています。

交通事故の推移

区分	R5			R6		
	人身事故 件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	人身事故 件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)
美濃加茂市	68	0	86	72	0	83
坂祝町	9	0	9	12	0	14
富加町	6	0	14	6	0	6
川辺町	6	1	6	10	1	11
七宗町	3	0	5	3	3	2
八百津町	4	0	4	3	0	3
白川町	4	2	4	4	0	5
東白川村	0	0	0	1	0	1
圏域	100	3	128	111	4	125
(近隣市)						
可児市	102	0	112	107	2	125
関市	186	7	225	117	3	145
各務原市	276	2	319	241	7	312

<出所> 岐阜県統計書(岐阜県)

住環境	刑法犯認知件数	圏域の刑法犯認知件数は令和5年に増加後、令和6年には445件に減少しています。
-----	---------	---

圏域の刑法犯認知件数は、令和4年に492件、令和5年に547件と増加しましたが、令和6年には445件へと大きく減少しました。

この令和6年の件数は、同期間中で最も少ない値となっており、岐阜県全体では件数が増加傾向にあるのとは対照的な動きを示しています。

刑法犯認知件数の推移 (件)

	R4		R5		R6	
	件数	犯罪率	件数	犯罪率	件数	犯罪率
美濃加茂市	311	5.4	309	5.4	297	—
坂祝町	55	6.9	48	5.9	42	—
富加町	32	5.6	16	5.6	32	—
川辺町	28	2.8	43	4.3	22	—
七宗町	9	2.6	9	2.7	8	—
八百津町	37	3.5	17	1.7	23	—
白川町	18	2.4	105	14.1	20	—
東白川村	2	0.9	0	0	1	—
圏域	492	—	547	—	445	—
岐阜県	9,654	4.8	11,919	6.0	11,973	—
(近隣市)						
可児市	463	4.6	486	4.8	603	—
関市	388	4.5	488	5.7	540	—
各務原市	783	5.4	916	6.3	1,123	—

※犯罪率は人口千人あたりに対する刑法犯認知件数(各年1月1日現在の人口)をいいます。

<出所> 犯罪統計(岐阜県警)

交通	自動車	圏域の世帯あたり保有台数は岐阜県平均より高く、総数も令和6年に増加に転じています。
----	-----	---

令和6年における圏域の自家用乗用車世帯あたり保有台数は1.73台で、岐阜県平均(1.63台)より高い水準です。圏域内では七宗町が1.95台、八百津町が1.93台と特に高く、1世帯あたり2台に近い状況となっています。

圏域全体の乗用車保有台数の総数は、令和5年まで微減傾向でしたが、令和6年には70,400台と増加に転じ、過去4年間で最も多くなりました。

乗用車保有台数の推移

	乗用車保有台数（台） ※ 3月末日現在				自家用乗用車世帯あたり保有台数（台/世帯）
	R3	R4	R5	R6	R6
美濃加茂市	37,994	38,218	38,323	38,801	1.672
坂祝町	5,754	5,717	5,737	5,732	1.664
富加町	3,830	3,814	3,824	3,869	1.890
川辺町	6,873	6,782	6,765	6,763	1.792
七宗町	2,436	2,392	2,314	2,279	1.950
八百津町	7,100	7,037	6,982	6,928	1.930
白川町	4,872	4,795	4,732	4,662	1.720
東白川村	1,409	1,388	1,372	1,366	1.856
圏域	70,268	70,143	70,049	70,400	1.731
岐阜県	1,302,249	1,297,761	1,297,572	1,297,917	1.628
(近隣市)					
可児市	66,188	66,462	66,438	66,835	1.622
関市	60,740	60,334	60,078	60,229	1.771
各務原市	92,769	92,491	92,554	92,713	1.576

<出所> 岐阜県統計書(岐阜県)

交通	バス	圏域の年間バス利用者数は3年間で約1.7倍に増加し、令和6年度は約30万人となっています。
----	----	---

圏域の年間バス利用者数は、令和3年度の176,756人から令和6年度には295,638人となり、この3年間で約1.67倍に増加しました。

令和5年度から八百津町との連携がスタートし、利用者数(52,745人)が新たに計上されています。また、白川町の利用者数は令和3年度の42,374人から4年間継続して増加を続け、令和6年度には53,776人となっています。

連携市町村別年間バス利用者数の推移 (人)

	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	106,927	126,437	141,411	159,280
坂祝町	—	—	—	—
富加町	—	661	764	1,271
川辺町	5,820	7,890	8,896	9,835
七宗町	21,635	21,996	19,842	21,007
八百津町	—	—	52,745	50,469
白川町	42,374	50,927	53,123	53,776
東白川村				
圏域	176,756	207,911	276,781	295,638

※官民は問わず圏域内を周回するバスの利用者数を計上しています。

※坂祝町は令和8年度から連携を開始するため、計上していません。

※富加町は令和3年度に実証運行、令和4年度から運行開始のため、令和3年度は計上していません。

※八百津町は令和5年度から連携を開始したため、令和5年度から計上しています。

<出所> 各市町村公共交通担当課調べ

交通	鉄道	圏域内主要4駅の合計乗車人員は増加し、令和5年度は約124万人となっています。
----	----	---

圏域内主要4駅の合計乗車人員は、令和2年度の1,022,198人から令和5年度には1,237,644人へと増加しています。

令和5年度の乗車人員が最も多いのは美濃太田駅で975,586人となっており、これは圏域内主要4駅合計の約79%を占めます。駅別の推移を見ると、坂祝駅は同期間で105,985人から121,887人へ継続して増加した一方、古井駅は95,590人から85,723人へ継続して減少しています。

東海旅客鉄道乗車人員の推移

市町村	路線	駅名	実数（人）			
			R2	R3	R4	R5
美濃加茂市	JR 高山 本線	美濃太田	767,783	815,380	913,801	975,586
		古井	95,590	93,098	89,853	85,723
坂祝町		坂祝	105,985	109,698	120,825	121,887
白川町		白川口	52,840	59,381	56,735	54,448
合計			1,022,198	1,077,557	1,181,214	1,237,644

<出所> 岐阜県統計書(岐阜県)

医療	医療施設	圏域の人口千人あたりの病床数は岐阜県平均より多くなっています。
----	------	---------------------------------

令和6年における圏域の人口千人あたりの病床数は12.69床であり、岐阜県平均(10.66床)より多くなっています。

圏域内の病院は美濃加茂市、八百津町、白川町の3市町にのみ存在します。このため、人口千人あたりの病床数は白川町(19.08床)や美濃加茂市(18.77床)に多く、病院がない5町村のうち4町村では0床です。一方、人口千人あたりの施設数は、七宗町(1.35所)や八百津町(1.27所)が岐阜県平均(0.88所)より多くなっています。

#### 医療施設及び病床数の状況

	病院		一般診療所		合計		人口千人あたり	
	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所/千人)	病床数 (床/千人)
美濃加茂市	4	1,051	36	17	40	1,068	0.70	18.77
坂祝町	0	0	5	0	5	0	0.61	0.00
富加町	0	0	4	0	4	0	0.69	0.00
川辺町	0	0	6	21	6	21	0.63	2.21
七宗町	0	0	4	0	4	0	1.35	0.00
八百津町	1	48	11	22	12	70	1.27	7.43
白川町	1	124	3	0	4	124	0.62	19.08
東白川村	0	0	2	0	2	0	1.08	0.00
圏域	6	1,223	71	60	77	1,283	0.76	12.69
岐阜県	94	19,111	1,594	1,279	1,688	20,390	0.88	10.66
(近隣市)								
可児市	4	497	68	48	72	545	0.73	5.56
関市	2	645	70	28	72	673	0.88	8.21
各務原市	4	627	115	122	119	749	0.84	5.29

※(合計値/令和6年人口) \* 1,000 = 千人当たりの数量

<出所>

- ◆令和6年医療施設(動態)調査(厚生労働省)
- ◆令和6年岐阜県統計書(岐阜県)

医療	平均寿命と健康寿命	圏域市町村すべてで男性の平均寿命と健康寿命の差は岐阜県平均より大きくなっています。
----	-----------	---

平均余命と健康寿命の差について、男性は圏域市町村すべてで岐阜県平均(0.81年)より大きくなっています。圏域市町村ごとでは富加町が1.8年と最も大きく、川辺町が1.17年と最も小さくなっています。

女性の平均余命と健康寿命の差は、圏域市町村すべてで男性より大きく、最も大きい富加町で3.99年、最も小さい八百津町で2.41年です。女性は富加町などが岐阜県平均(3.16年)より大きい一方、八百津町など6市町村は岐阜県平均より小さくなっています。

平均寿命と健康寿命の差 (歳)

	男性			女性		
	平均寿命	健康寿命	差	平均寿命	健康寿命	差
美濃加茂市	82.47	81.17	1.30	88.08	85.03	3.05
坂祝町	82.68	81.20	1.48	89.83	86.03	3.80
富加町	84.23	82.43	1.80	92.52	88.53	3.99
川辺町	81.54	80.37	1.17	88.67	85.89	2.78
七宗町	78.09	76.88	1.21	84.86	81.79	3.07
八百津町	81.10	79.91	1.19	87.05	84.64	2.41
白川町	81.03	79.69	1.34	87.67	85.09	2.58
東白川村	73.39	71.98	1.41	90.08	87.59	2.49
岐阜県	81.07	80.26	0.81	87.30	84.14	3.16

※厚生労働科学研究健康寿命のページ「健康寿命の算定プログラム」の計算式を使い、記載年を中央年とする3年間の数値を用いて算出。人口、死亡数、不健康割合といった基礎数値により健康寿命を算定しています。

<出所> 岐阜県健康増進計画「第4次ヘルスプラン岐阜21」(岐阜県)

医療	救急出場状況	圏域の救急出場件数は増加し、令和6年には5,194件となっています。
----	--------	------------------------------------

圏域における救急出場件数の合計は、令和4年の4,839件から令和6年は5,194件となっています。

令和6年の出場件数が最も多いのは美濃加茂市で2,803件となっており、これは圏域全体の約54%を占めます。圏域市町村ごとに見ると、東白川村は同期間で92件から122件へ継続して増加した一方、七宗町は203件から171件へ継続して減少しています。

救急出場件数の推移 (件)

	R4	R5	R6
美濃加茂市	2,553	2,765	2,803
坂祝町	331	406	362
富加町	300	311	320
川辺町	501	527	497
七宗町	203	175	171
八百津町	481	536	510
白川町	378	383	409
東白川村	92	104	122
圏域	4,839	5,207	5,194

<出所> 消防年報(可茂消防事務組合)

圏域の地域経済循環率は81.1%です。これは、地域内で生み出された付加価値(生産額：3,889億円)に対し、地域外からの所得流入を含む所得総額(分配額：4,794億円)が多くなっている状況を示します。

この循環率は、岐阜県平均(87.7%)や近隣市と比較して低い水準にあります。

圏域内では、富加町が121.1%と100%を超えていますが、他の多くの圏域市町村では100%より低くなっており、圏域市町村によって状況は異なります。

本データはRESASの地域経済循環分析に基づき、地域のお金の流れを示したものです。

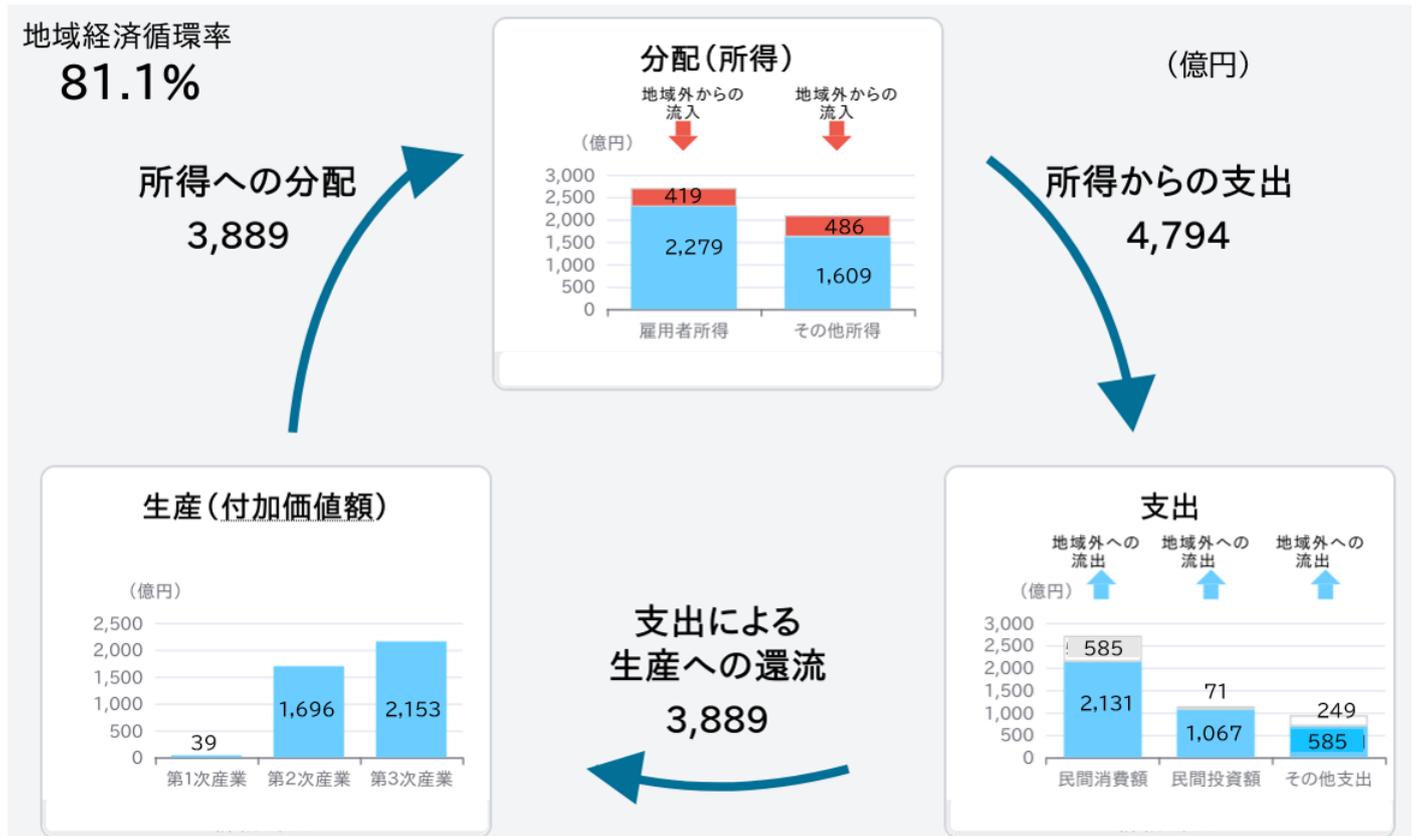
- ・生産(付加価値額)：地域内の産業が1年間に生み出した付加価値(儲け)の合計額。
- ・分配(所得)：生産された価値が、従業員の給料や企業の利益として分配された額。  
※雇用者に支払われた「雇用者所得」と、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の「その他所得」で構成されます。
- ・支出：分配された所得が、地域内での消費や投資として使われた額。  
※住民の消費等を示す「民間消費額」、企業の設備投資等を示す「民間投資額」、政府支出、地域内産業の移輸出入収支額等を示す「その他支出」で構成されます。
- ・地域経済循環率：地域で稼いだお金が、どれだけ地域内で循環しているかを示す割合。率が高いほど地域経済の自給率が高いことを意味します。

地域経済循環 (令和 4年)

	金額 (億円)			地域経済循環率 (%)
	生産 (付加価値額)	分配 (所得)	支出	
美濃加茂市	2,224	2,597 (373)	2,597 (373)	85.6
坂祝町	285	373 (88)	373 (88)	76.4
富加町	327	270 (57)	270 (57)	121.1
川辺町	295	462 (167)	462 (167)	63.9
七宗町	91	152 (62)	152 (62)	59.8
八百津町	405	496 (91)	496 (91)	81.7
白川町	206	338 (132)	338 (132)	61.1
東白川村	55	105 (51)	105 (51)	51.9
圏域	3,889	4,794 (905)	4,794 (905)	81.1
岐阜県	78,437	89,461 (11,025)	89,461 (11,025)	87.7
(近隣市)				
可児市	4,611	4,367 (245)	4,367 (245)	105.6
関市	3,695	4,120 (425)	4,120 (425)	89.7
各務原市	6,294	6,341 (47)	6,341 (47)	99.3

※( )内は地域内(外)からの(への)流入額(流出額)  
赤字が流入額、青字が流出額

地域経済循環図(圏域)

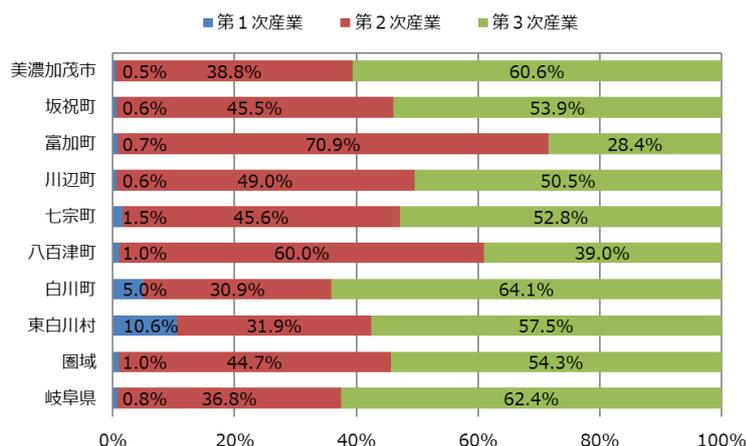


<出所>地域経済分析システムRESASウェブサイト(経済産業省)「<https://resas.go.jp/>」

令和4年度の産業別構成比を見ると、圏域は第2次産業が44.7%を占め、岐阜県平均(36.8%)より高い一方、第3次産業は54.3%で、岐阜県平均(62.4%)より低くなっています。

圏域内では産業構造が多様で、富加町では第2次産業の割合が70.9%に達します。また、東白川村は第1次産業の割合が10.6%と、圏域の他市町村や岐阜県平均(0.8%)と比較して高くなっています。総生産額は美濃加茂市の約2,319億円が最大で、東白川村は約56億円です。

産業別市町村内生産の構成比



産業別市町村内総生産

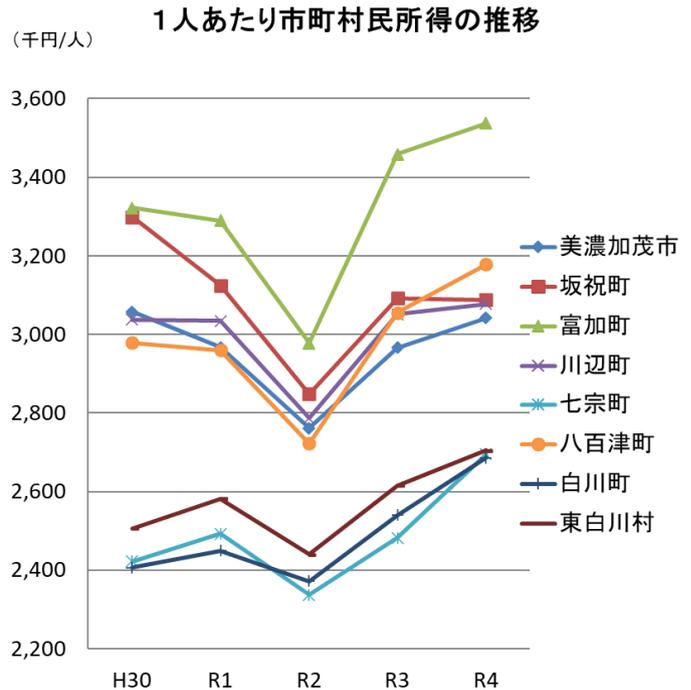
	実数 (百万円)			
	第1次産業	第2次産業	第3次産業	合計
美濃加茂市	1,211	90,057	140,586	231,854
坂祝町	191	13,859	16,438	30,488
富加町	240	24,189	9,678	34,107
川辺町	172	15,137	15,588	30,898
七宗町	146	4,310	4,990	9,445
八百津町	449	25,975	16,864	43,288
白川町	1,072	6,656	13,793	21,522
東白川村	597	1,794	3,241	5,632
圏域	4,078	181,978	221,178	407,234
岐阜県	63,684	2,998,902	5,091,418	8,154,004
(近隣市)				
可児市	490	249,233	236,720	486,443
関市	3,030	194,068	189,559	386,657
各務原市	1,113	285,469	371,738	658,321

<出所> 令和4年度市町村民経済計算結果(岐阜県)

経済	市町村民所得	圏域の1人あたり市町村民所得は、岐阜県平均より低くなっています。
----	--------	----------------------------------

令和4年度の圏域における1人あたり市町村民所得は3,055千円で、岐阜県平均(3,192千円)より低くなっています。

圏域市町村ごとでは、富加町が3,537千円と圏域内で最も高く、唯一、岐阜県平均より高くなりました。一方、最も低いのは白川町の2,686千円で、両町の間には約85万円の差があります。圏域の多くの市町村では、令和2年度に一度落ち込んだ所得が、令和4年度には回復傾向を示しています。



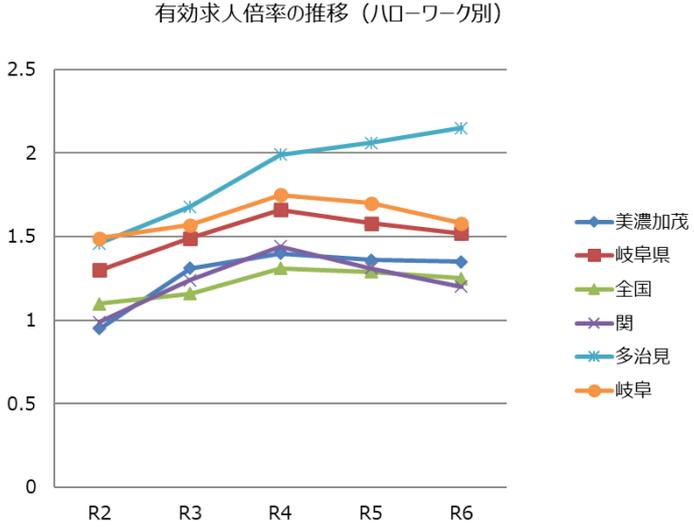
1人あたり市町村民所得額の推移

	実数 (千円/人)				
	H30	R1	R2	R3	R4
美濃加茂市	3,057	2,967	2,761	2,967	3,042
坂祝町	3,299	3,125	2,849	3,092	3,088
富加町	3,322	3,290	2,977	3,459	3,537
川辺町	3,038	3,035	2,787	3,051	3,077
七宗町	2,422	2,492	2,337	2,482	2,695
八百津町	2,979	2,960	2,723	3,055	3,178
白川町	2,406	2,450	2,372	2,540	2,686
東白川村	2,507	2,582	2,440	2,616	2,705
圏域	2,932	2,912	2,693	2,968	3,055
岐阜県	3,053	3,038	2,883	3,085	3,192
(近隣市)					
可児市	3,170	3,088	2,904	3,218	3,362
関市	3,139	3,127	2,949	3,143	3,316
各務原市	3,363	3,231	3,021	3,291	3,344

<出所> 市町村民経済計算(岐阜県)

令和6年におけるハローワーク美濃加茂管内の有効求人倍率は1.35倍です。これは全国平均(1.25倍)より高い一方、岐阜県平均(1.52倍)より低い水準です。

管内の倍率は、令和4年に1.40倍に達した後、近年はわずかに低下しています。近隣のハローワーク管内と比較すると、多治見(2.15倍)や岐阜(1.58倍)よりは低く、関(1.20倍)よりは高い状況にあります。



有効求人倍率の推移(ハローワーク別) (倍)

	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂	0.95	1.31	1.40	1.36	1.35
岐阜県	1.30	1.49	1.66	1.58	1.52
全国	1.10	1.16	1.31	1.29	1.25
(近隣ハローワーク)					
関	0.99	1.24	1.44	1.31	1.20
多治見	1.46	1.68	1.99	2.06	2.15
岐阜	1.49	1.57	1.75	1.70	1.58

※ハローワーク美濃加茂の管轄は美濃加茂市、加茂郡、下呂市金山町です。

※全国のみ職業安定業務統計から引用しています。

<出所>

- ◆有効求人倍率の推移(岐阜労働局)
- ◆職業安定業務統計(厚生労働省)

経済	市町村内就労割合	居住地内で就業する人の割合は、圏域市町村で29.3%から74.0%まで幅広がっています。
----	----------	--

令和2年における圏域の就業者のうち、居住する市町村内で就業する人の割合(市町村内就労割合)は、圏域市町村ごとに状況が異なります。白川町(74.0%)と東白川村(73.2%)では7割を超える一方、その他の圏域市町村では5割より低くなっており、29.3%から74.0%まで幅広く分布しています。

市町村内就労割合

	就業者数(人)	市町村内就労割合(%)
美濃加茂市	28,236	46.5
坂祝町	4,137	29.3
富加町	2,830	34.1
川辺町	5,230	33.8
七宗町	1,632	42.5
八百津町	5,032	47.0
白川町	3,824	74.0
東白川村	1,110	73.2

<出所> 令和2年国勢調査(総務省)

経済	労働力率	圏域市町村の労働力率は男性が女性より高くなっています。
----	------	-----------------------------

令和2年における圏域の労働力率は、多くの圏域市町村で60%を超えています。圏域市町村ごとに見ると、56.9%から66.4%の範囲で分布しており、圏域市町村によって状況が異なります。

また、男女別に見ると、圏域市町村のすべてで男性の労働力率が女性より高くなっており、男性の労働力率は多くの圏域市町村で70%を超えている一方、女性は48.3%から58.2%となっています。

	労働力率 (%)		
	総数	男	女
美濃加茂市	66.4	75.0	58.2
坂祝町	66.0	75.4	56.1
富加町	64.7	74.5	55.9
川辺町	63.1	71.8	54.9
七宗町	56.9	66.7	48.3
八百津町	57.8	66.0	50.4
白川町	57.5	67.4	48.6
東白川村	61.4	72.4	51.5
岐阜県	62.6	71.6	54.3

※労働力率は15歳以上人口に占める労働力人口の割合のことをいいます。

<出所> 令和2年国勢調査(総務省)

産業	民営事業所数・従業者数	圏域の事業所数は卸・小売業が最多ですが、従業者数は製造業が突出しています。
----	-------------	---------------------------------------

圏域の民営事業所数は4,525所、従業者数は45,669人です。

産業構成を事業所数で見ると「卸売業、小売業」が最も多い一方、従業者数では「製造業」が全体の35%以上を占め、突出して多くなっています。従業者数ベースでは、「製造業」に次いで「卸売業、小売業」、「医療、福祉」が続きます。このように、圏域の産業は、従業者数において製造業が大きな比重を占めるという特徴があります。

### 民営事業所数 (所)

	美濃加茂市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	圏域	(近隣市)	可児市	関市	各務原市
AR 全産業 (S 公務を除く)	2,344	237	235	407	172	480	484	166	4,525		3,192	4,617	5,420
AB 農林漁業	16	2	5	6	2	18	15	5	69		14	33	17
C 鉱業、採石業、砂利採取業	1	2	-	1	-	-	2	-	6		-	1	5
D 建設業	238	23	30	52	41	63	120	41	608		346	458	493
E 製造業	279	49	73	78	31	106	75	35	726		302	1,151	816
F 電気・ガス・熱供給・水道業	7	-	-	3	1	-	3	2	16		4	5	6
G 情報通信業	14	-	-	2	-	-	1	1	18		23	15	29
H 運輸業、郵便業	60	15	4	11	3	6	12	-	111		66	67	120
I 卸売業、小売業	534	48	37	92	36	122	93	27	989		694	977	1,280
J 金融業、保険業	38	4	2	5	4	9	8	2	72		53	48	68
K 不動産業、物品賃貸業	126	6	4	10	-	9	9	3	167		157	180	202
L 学術研究、専門・技術サービス業	88	5	9	11	2	8	7	4	134		165	128	214
M 宿泊業、飲食サービス業	294	24	17	33	12	44	33	16	473		403	437	634
N 生活関連サービス業、娯楽業	196	18	21	27	13	30	38	12	355		350	347	494
O 教育、学習支援業	91	9	7	14	1	7	6	3	138		136	133	227
P 医療、福祉	197	17	10	33	10	33	21	4	325		276	347	452
Q 複合サービス事業	14	1	2	2	2	4	12	2	39		19	36	27
R サービス業 (他に分類されないもの)	151	14	14	27	14	21	29	9	279		184	254	336

### 従業者数 (人)

	美濃加茂市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	圏域	(近隣市)	可児市	関市	各務原市
AR 全産業 (S 公務を除く)	25,592	3,984	3,149	3,655	969	4,305	3,121	894	45,669		44,519	44,459	61,350
AB 農林漁業	119	14	30	68	46	181	172	126	756		109	219	143
C 鉱業、採石業、砂利採取業	6	14	-	6	-	-	12	-	38		-	2	88
D 建設業	1,480	245	120	285	158	240	611	155	3,294		2,195	2,556	3,032
E 製造業	6,984	1,849	1,998	1,653	383	2,093	778	285	16,023		13,886	18,132	19,686
F 電気・ガス・熱供給・水道業	299	-	-	111	1	-	5	3	419		77	78	121
G 情報通信業	40	-	-	5	-	-	1	26	72		148	35	300
H 運輸業、郵便業	1,391	420	122	169	11	62	66	-	2,241		2,519	1,717	2,399
I 卸売業、小売業	4,138	420	300	481	131	585	427	101	6,583		6,704	6,843	11,326
J 金融業、保険業	352	20	24	62	10	65	68	14	615		635	665	644
K 不動産業、物品賃貸業	356	10	8	26	-	17	20	1	438		576	602	907
L 学術研究、専門・技術サービス業	439	16	37	18	10	21	29	5	575		853	442	1,816
M 宿泊業、飲食サービス業	2,153	124	57	127	35	180	123	86	2,885		3,021	3,106	5,110
N 生活関連サービス業、娯楽業	958	113	68	123	16	177	141	19	1,615		2,380	1,621	2,472
O 教育、学習支援業	599	96	13	28	1	19	15	9	780		938	1,151	1,619
P 医療、福祉	4,456	283	172	371	122	512	493	45	6,454		4,481	5,273	6,551
Q 複合サービス事業	272	3	11	11	9	14	38	9	367		361	621	397
R サービス業 (他に分類されないもの)	1,550	357	189	111	36	139	122	10	2,514		5,636	1,396	4,739

<出所> 令和3年経済センサス活動調査(経済産業省)

産業	総農家数	圏域の総農家数は継続して減少しており、20年間で約38%減少しています。
----	------	--------------------------------------

圏域の総農家数は、平成12年の7,205戸から令和2年の4,500戸まで継続して減少しています。この20年間における減少数は2,705戸であり、減少率は約38%となります。

令和2年時点の内訳を見ると、最も農家数が多いのは美濃加茂市の1,287戸で、最も少ないのは坂祝町の170戸です。圏域市町村すべてで、平成12年から令和2年にかけて農家数は減少しています。

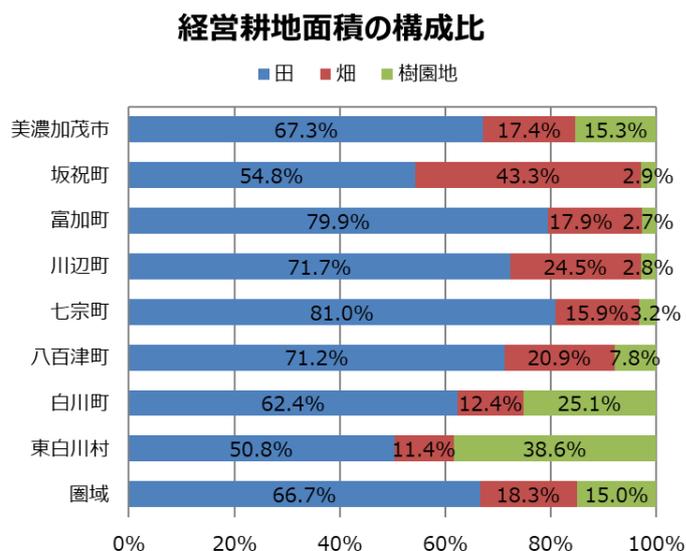
#### 総農家数の推移

	実数（戸）				
	H12	H17	H22	H27	R2
美濃加茂市	2,107	1,943	1,804	1,565	1,287
坂祝町	260	271	258	233	170
富加町	434	414	379	311	267
川辺町	693	662	601	570	482
七宗町	518	523	504	414	337
八百津町	1,206	1,089	999	851	726
白川町	1,566	1,374	1,283	1,153	945
東白川村	421	416	394	349	286
圏域	7,205	6,692	6,222	5,446	4,500
(近隣市)					
可児市	2,085	1,965	1,832	1,615	1,262
関市	2,397	1,994	2,973	2,560	1,939
各務原市	2,406	2,353	2,141	1,944	1,623

<出所> 農林業センサス(農林水産省)

圏域の経営耕地面積は、合計で1,636haです。その内訳は、田が1,092ha、畑が300ha、樹園地が246haとなっています。面積の構成比を見ると、田が全体の66.7%を占めており、経営耕地面積のおよそ3分の2が田として利用されています。

圏域内では、東白川村は樹園地の割合が38.6%、白川町は25.1%と特に高くなっています。また、坂祝町では畑の割合が43.3%に達します。総面積は美濃加茂市の556haが最大です。



経営耕地面積

	実数 (ha)			
	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地	合計
美濃加茂市	374	97	85	556
坂祝町	57	45	3	104
富加町	147	33	5	184
川辺町	76	26	3	106
七宗町	51	10	2	63
八百津町	109	32	12	153
白川町	211	42	85	338
東白川村	67	15	51	132
圏域	1,092	300	246	1,636
(近隣市)				
可児市	286	60	12	358
関市	1,276	183	16	1,474
各務原市	317	202	20	539

※実数(ha)の合計値は発表値を入れている為、各項目の合計値と異なります。

<出所> 令和2年農林業センサス(農林水産省)

産業	製造品出荷額等	圏域の製造品出荷額等は平成30年をピークに減少し、令和3年は約3,831億円となっています。
----	---------	--

令和3年における圏域の製造品出荷額等は約3,831億円です。このうち美濃加茂市が約1,869億円と、圏域全体の48.8%を占めています。

圏域全体の出荷額は平成30年に約4,477億円に達した後、令和3年には約3,831億円となっています。圏域市町村ごとに見ると、令和3年の出荷額は最も多い美濃加茂市の約1,869億円から、約30億円(東白川村)まで幅広く分布しており、地域ごとの産業の集積状況に違いが見られます。

#### 製造品出荷額等の推移

	実数(百万円)				
	H22	H24	H26	H30	R3
美濃加茂市	252,465	266,816	207,879	220,798	186,904
坂祝町	52,364	48,485	56,268	73,603	48,521
富加町	31,320	30,085	42,729	41,953	45,218
川辺町	39,768	31,385	33,686	35,950	36,125
七宗町	4,902	5,064	4,982	5,817	5,712
八百津町	51,220	34,577	30,924	60,171	50,509
白川町	5,885	6,653	5,956	6,527	7,078
東白川村	2,981	3,086	3,689	2,889	2,989
圏域	440,905	426,150	386,113	447,708	383,056
(近隣市)					
可児市	381,408	428,172	439,551	461,349	464,535
関市	286,511	311,406	344,232	402,094	382,390
各務原市	699,656	670,740	690,687	765,051	721,407

<出所> 経済センサス活動調査(経済産業省)

産業	商業吸引度指数	圏域の商業吸引度指数は0.78で、岐阜県平均より低くなっています。
----	---------	-----------------------------------

令和3年における圏域の商業吸引度指数は0.78です。この指数は、居住人口に対する商業的な吸引力を示すもので、岐阜県全体を「1」として算出されます。

圏域内では美濃加茂市の指数が0.99となっています。一方、近隣市に目を向けると、可児市が1.03、各務原市が1.12と、いずれも1より高くなっています。

#### 商業吸引度指数

	年間商品販売額 (小売業) (百万円)	居住人口(人)	商業人口(人)	吸引度指数
美濃加茂市	56,720	56,550	56,048	0.99
坂祝町	5,246	7,911	5,184	0.66
富加町	3,544	5,597	3,502	0.63
川辺町	6,671	9,751	6,592	0.68
七宗町	*	3,323	*	*
八百津町	4,768	10,008	4,712	0.47
白川町	3,769	7,238	3,724	0.51
東白川村	*	1,971	*	*
圏域	80,718	102,349	79,762	0.78
岐阜県	1,983,957	1,960,461	1,960,461	1.00
(近隣市)				
可児市	103,526	99,215	102,300	1.03
関市	83,229	84,476	82,243	0.97
各務原市	163,117	143,635	161,185	1.12

※「\*」は秘匿値

※商業人口とはその地域に買い物に訪れる実質的な人数を推定したものをいいます。(【当該市町村の年間小売商品販売額】/【岐阜県の年間小売商品販売額】)×【岐阜県の居住人口】

※吸引度指数とは当該地域の人口から想定される商業販売額と、実際の販売額との比率を算出したものであり、1を超えていけば、他地域の商業圏から消費者を吸引しているとみなすものです。【商業人口】/【居住人口】

<出所>

- ◆令和3年経済センサス活動調査(経済産業省)
- ◆岐阜県統計書(岐阜県)

産業	観光入込客数	圏域の観光入込客数(延べ人数)は増加傾向で、令和6年は約217万人となっています。
----	--------	---

令和6年の圏域における観光入込客数(延べ人数)は、2,169,061人です。

圏域内では美濃加茂市が1,394,642人と最も多く、圏域全体の約64%を占めています。圏域の観光入込客数(延べ人数)は令和2年から増加傾向にあり、圏域市町村のすべてで同年の水準より高くなりました。特に八百津町は、令和2年の10,231人から令和6年には61,968人へと約6倍に増加しています。

観光入込客数（延べ人数）の推移

	実数（人）				
	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	968,087	1,079,514	1,287,707	1,391,992	1,394,642
坂祝町	8,297	11,683	9,809	9,000	8,500
富加町	77,952	75,502	89,858	91,329	88,842
川辺町	56,046	57,231	55,589	78,231	79,716
七宗町	129,606	119,573	147,796	147,419	141,635
八百津町	10,231	8,280	22,945	66,561	61,968
白川町	214,022	188,278	252,353	245,991	251,993
東白川村	88,174	83,936	134,309	135,307	141,765
圏域	1,552,415	1,623,997	2,000,366	2,165,830	2,169,061
岐阜県	49,934,498	49,126,920	60,226,311	68,457,629	72,984,878
(近隣市)					
可児市	3,151,253	3,238,270	3,490,206	3,513,522	3,586,857
関市	2,360,394	2,492,000	2,628,195	2,827,448	3,190,715
各務原市	3,753,967	4,454,002	5,488,400	6,048,823	6,305,073

※実数は、観光地分類別観光入込客数(延べ人数)と四半期別・行祭事・イベント別入込客数(延べ人数)の合算値

<出所> 観光入込客統計調査(岐阜県)

行財政	職員数	圏域の職員数は令和2年から増加し、令和6年には1,087人となっています。
-----	-----	---------------------------------------

圏域の職員数は、令和2年の1,052人から令和6年の1,087人まで増加しており、この5年間で増加数は35人です。

令和6年における人口千人あたりの職員数は、圏域全体で10.76人です。圏域市町村ごとに見ると、東白川村が38.86人と最も多く、美濃加茂市が6.47人と最も少なくなっています。最も多い東白川村は、最も少ない美濃加茂市の約6倍の数値です。

#### 市町村職員数の推移

	実数（人）					人口千人あたり （人/千人）
	R2	R3	R4	R5	R6	R6
美濃加茂市	361	363	359	359	368	6.5
坂祝町	85	85	86	87	88	10.8
富加町	76	78	75	78	79	13.7
川辺町	108	106	110	110	115	12.1
七宗町	79	82	84	81	78	26.3
八百津町	154	157	159	161	162	17.2
白川町	119	120	122	123	125	19.2
東白川村	70	70	68	71	72	38.9
圏域	1,052	1,061	1,063	1,070	1,087	10.8
岐阜県	21,129	21,124	21,186	21,027	21,084	11.0
(近隣市)						
可児市	549	542	538	539	540	5.5
関市	707	709	711	715	709	8.6
各務原市	900	904	915	925	935	6.6

<出所> 地方公務員給与実態調査(総務省)

行財政	財政状況①	圏域市町村すべてで経常収支比率は上昇傾向にあります。
-----	-------	----------------------------

財政基盤の強さを示す令和5年度の財政力指数は、0.15から0.76の範囲で分布しており、圏域市町村によって状況が異なります。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、多くの圏域市町村で上昇傾向にあり、令和5年度では75.0%から107.2%とこちらも幅広く分布しています。

	財政力指数			実質収支比率 (%)			経常収支比率 (%)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
美濃加茂市	0.81	0.78	0.76	16.4	16.4	11.6	83.2	88.8	90.2
坂祝町	0.56	0.52	0.49	8.3	9.4	9.5	76.6	80.6	85.6
富加町	0.46	0.44	0.42	8.9	6.4	4.6	81.5	90.2	89.5
川辺町	0.45	0.44	0.42	7.4	7.8	7.6	75.1	78.7	84.6
七宗町	0.27	0.25	0.42	5.7	6.9	5.2	69.2	71.0	75.0
八百津町	0.41	0.41	0.40	9.0	11.8	10.7	78.3	81.4	83.7
白川町	0.28	0.27	0.27	9.7	9.5	8.0	82.0	83.6	82.0
東白川村	0.16	0.16	0.15	21.5	20.4	17.4	88.9	97.6	107.2
(近隣市)									
可児市	0.87	0.84	0.81	11.3	12.7	13.4	89.2	87.2	87.0
関市	0.61	0.61	0.59	18.0	16.8	16.4	78.8	81.3	84.6
各務原市	0.88	0.87	0.85	15.4	10.7	11.7	87.6	92.8	92.8

<出所> 市町村財政の状況(岐阜県)

行財政	財政状況②	圏域市町村すべてで令和5年度地方債現在高は令和3年度より減少しています。
-----	-------	--------------------------------------

圏域の地方債現在高の合計は、令和3年度の約358億円から令和5年度の約328億円まで継続して減少しており、この2年間での減少額は約30.4億円です。

一方、令和5年度の実質公債費率は、圏域市町村すべてで早期健全化基準である25%より低くなっています。圏域市町村ごとに見ると、最も高いのは東白川村の15.8%、最も低いのは七宗町の2.8%となっています。

	実質公債費率 (%)			将来負担比率 (%)			地方債現在高の推移 (千円)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
美濃加茂市	5.0	4.4	4.4	-	-	-	15,654,095	15,159,018	14,656,802
坂祝町	3.7	4.1	4.3	-	-	-	2,709,187	2,732,315	2,690,672
富加町	10.6	11.0	10.1	-	-	-	1,773,769	1,540,674	1,291,700
川辺町	9.0	8.8	9.1	-	-	-	4,001,623	3,839,138	3,576,412
七宗町	5.3	4.1	2.8	-	-	-	1,172,498	963,634	1,065,272
八百津町	4.9	3.7	3.4	-	-	-	3,225,641	2,940,681	2,664,124
白川町	9.5	9.8	10.0	-	-	-	4,405,666	4,382,996	4,204,070
東白川村	14.1	14.8	15.8	26.5	19.2	32.6	2,889,344	2,783,926	2,646,807
圏域	-	-	-	-	-	-	35,831,823	34,342,382	32,795,859
(近隣市)									
可児市	0.6	0.0	-0.8	-	-	-	21,989,169	20,642,567	19,618,549
関市	1.5	1.8	2.0	-	-	-	28,921,461	28,951,771	27,614,427
各務原市	3.8	5.6	4.7	-	-	-	24,317,445	21,841,125	22,210,935

<出所> 市町村財政の状況(岐阜県)

行財政	財政状況③	圏域の歳出総額は約544億円で、民生費など4項目が7割以上を占めています。
-----	-------	---------------------------------------

令和5年度における圏域の歳出総額は約544億円です。圏域全体では、民生費(31.4%)、総務費(19.7%)、教育費(11.3%)、土木費(10.7%)の4項目で歳出の7割以上を占めています。

圏域市町村ごとに見ると、民生費の構成比は美濃加茂市の37.5%が最も高く、東白川村の15.4%が最も低くなっています。また、農林水産業費の構成比は、八百津町(4.2%)、白川町(10.5%)、東白川村(14.0%)が圏域平均(3.7%)より高くなっています。

### 目的別歳出の状況（一般会計）

	構成比 (%)													合計 (千円)
	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	諸支出金	
美濃加茂市	0.7	17.1	37.5	7.6	0.3	1.3	2.9	10.8	2.9	12.3	0.0	6.4	0.0	23,417,978
坂祝町	1.4	18.1	33.6	6.2	0.0	1.3	0.3	12.3	4.7	15.3	0.0	6.8	0.0	3,648,435
富加町	1.4	18.3	30.9	6.2	0.0	3.5	2.3	13.3	4.6	10.9	0.2	8.3	0.0	3,276,291
川辺町	1.1	17.6	31.0	6.0	0.0	2.4	2.6	13.8	4.7	12.6	0.0	8.2	0.0	5,271,428
七宗町	1.5	26.9	25.1	8.1	0.0	3.1	2.9	10.6	4.6	10.0	0.6	6.5	0.0	3,129,579
八百津町	1.0	27.2	28.5	5.4	0.0	4.2	2.6	11.2	4.6	8.3	0.1	6.8	0.0	6,503,412
白川町	1.0	20.1	21.3	9.9	0.0	10.5	5.0	6.5	4.7	10.2	1.0	9.7	0.0	5,991,055
東白川村	1.1	22.6	15.4	14.5	0.0	14.0	5.2	6.4	3.1	7.1	0.0	10.6	0.0	3,132,618
圏域	1.0	19.7	31.4	7.7	0.1	3.7	3.0	10.7	3.8	11.3	0.2	10.1	0.0	54,370,796
県計	0.6	15.2	33.2	9.3	0.1	2.7	4.8	9.9	4.2	11.7	0.3	8.0	0.0	967,856,842
(近隣市)														
可児市	0.7	18.8	36.2	7.5	0.1	1.4	2.5	9.1	3.0	14.6	0.0	6.1	0.0	35,377,652
関市	0.5	20.9	32.3	6.9	0.3	3.0	1.9	10.1	3.2	11.7	0.4	8.6	0.0	46,946,154
各務原市	0.5	11.9	36.0	10.0	0.1	0.6	3.0	8.4	3.2	18.5	0.0	7.7	0.0	62,725,002

<出所> 令和5年度市町村財政の状況(岐阜県)